



ごあいさつ

- ◆ 本年度も引き続き、研修センターでお世話になります内海忠裕です。精一杯務めていきますので、1年間どうぞよろしくお願いいたします。
- ◆ 第4次とよおか教育プランの基本理念は「ふるさと豊岡を愛し、夢の実現に向け挑戦する子どもの育成～非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）を子どもたちに～」です。

【集団の中で高めたい非認知能力】

やり抜く力⇒夢や目標を持ち、あきらめずに努力し続け、粘り強く取り組むこと

自制心 ⇒自分自身の感情、欲求などをコントロールすること

協働性 ⇒他者と目標を共有し、合意形成を図りながら力を合わせて活動すること

（「第4次とよおか教育プラン」から）

非認知能力は、「幼児期から一貫して教育が必要とされており、発達段階に応じて高次に発達するもの（一般財団法人日本生涯学習総合研究所）」とされています。つまり「非認知能力」は保育・教育の中で、育成し向上させることができるものです。豊岡市では演劇ワークショップをはじめ、保育・教育活動全体で非認知能力の向上を図ります。

- ◆ また、小・中学校では1人1台タブレットが配付されます。今後、学校ならではの協働的な学びを基盤にしながら、1人1人の子どもの課題に応じた学習や、タブレット端末を活用した集団での学びを実践する取組を進めます。



- ◆ あわせて、新しい学習指導要領に基づく授業づくりが進みます。「何ができるようになったか」「どのように学んだか」「どんな力がついたか」等を授業づくりの柱にして、各校の研修を支援していきます。さらに「5つの『徹底・継続』実践事項」の質の向上を図るとともに、めざすコミュニケーション能力育成の視点を授業に取り入れつつ、子どもたちが話し合ったり、対話したりしながら、教科の学びをより豊かなものにしていけるよう、全ての学校で取組を進めます。
- ◆ 「子どもの事実に学び、子どもに寄り添う教育」のさらなる充実に向け、実りの多い1年になりますようご理解とご協力をお願いいたします。

柳原 守 指導主事

学校園支援事業、学校教育経営研修等の研修を担当します。3年目になる「演劇ワークショップ」による非認知能力向上事業には、学級経営や授業に活用できるポイントがたくさんあります。それぞれの研修が充実したものになるよう努力します。

中島 章博 指導主事

今年度4月からお世話になります。主として初任研や中堅研等先生方の年次研修や教員免許状に係る仕事、PTA事務局を担当させていただきます。少しでも先生方のお役に立てるよう努力したいと思います。よろしくお願いいたします。